

認定番号

8521-008-2602

認定証

TSUCHIYA 株式会社

リサイクルセンター 殿

アスファルト混合物事前審査制度による審査の結果
貴混合所の下記アスファルト混合物を認定します

令和8年2月18日

アスファルト混合物事前審査協議会

会長



記

番号	認定混合物記号	一般アスファルト混合物の名称	番号	認定混合物記号	再生アスファルト混合物の名称
1	V-02A	粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]	1	R-01	再生アスファルト安定処理混合物(40)[50回]
2	V-03A5	特別対策粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]	2	R-02A	再生粗粒度アスファルト混合物(20)[75回]
3	V-05A5	特別対策密粒度アスファルト混合物(20)[75回]	3	R-04A	再生密粒度アスファルト混合物(20)[75回]
4	V-06	密粒度アスファルト混合物(13)[50回]	4	R-04Aa	再生密粒度アスファルト混合物(20)[75回]
			5	R-06	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			6	R-06a	再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			7	R-63G	岐阜県型 再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]
			8	R-08	再生細粒度アスファルト混合物(13)[50回]

有効期間

2026年3月1日

～

2027年2月28日

アスファルト混合物事前審査制度による 認定を受けた混合所の責務

アスファルト混合物事前審査制度による認定を受けた混合所は、
下記の責務を負う。

1. 自主品質管理を的確に行い、品質・性状の適正な混合物を安定的に製造出荷する。
2. 認定された混合物の材料や配合を変更する場合には、あらかじめ審査機関に報告し、指示を受ける。
3. 以下の製造設備を改造する場合には、あらかじめ審査機関に報告し、指示を受ける。
骨材供給設備、骨材乾燥・加熱設備、分級装置、計量設備、
混合設備、集塵設備および回収設備。
4. 発注機関の検査で不合格の場合は、すみやかに審査機関に報告し、指示を受ける。

事前審査認定アスファルト混合物(再生混合物)総括表

アスファルト混合物事前審査協議会 会長

【バッチ式用】

認定番号	8521-008-2602	混合所名	TSUCHIYA株式会社 リサイクルセンター								
認定証混合物番号					再生 - 7						
認定混合物記号	R-63G	有効期間	2026年3月1日 ~ 2027年2月28日								
混合物の名称	岐阜県型再生密粒度アスファルト混合物(13)[50回]										
最大粒径	13 mm		突固め回数	50 回							
アスファルトの種類	再生アスファルト 40/60		配合設計年月	令和 7 年 11 月							
混合物製造方法	ドラムミキリ方式 併設加熱方式 三重ドラム加熱方式 間接加熱方式										
使用骨材の室内配合			現場配合								
種別	骨材名	配合率 (%)	種別	骨材名	配合率 (%)	種別	配合率 (%)	計量値 (kg)	種別	配合率 (%)	計量値 (kg)
新骨材	S-20		新骨材			R13-0	29.7	594	ダスト	0.5	10.0
	S-13	20.5							石粉	1.9	38.0
	S-5	17.5					5ピン			設計アス量 (5.8)	—
	細砂	15.0	再生骨材	R13-0	30.0	4ピン			旧アス量 (1.5)	—	—
	碎石砂	15.0				3ピン	17.0	340	再生用添加剤		
	石粉	2.0				2ピン	17.0	340	新アスファルト	4.3	86.0
						1ピン	29.6	592			
		計	100.0	0ピン				計	100.0	2000.0	
通過質量百分率 %	ふるい目		室内配合		現場配合			確認抽出試験			粒度範囲
	53 mm										
	37.5 mm										
	31.5 mm										
	26.5 mm										
	19 mm		100.0		100.0		—				100
	13.2 mm		99.1		99.7		—				95 ~ 100
	4.75 mm		71.9		72.0		—				60 ~ 75
	2.36 mm		48.9		48.4		—				40 ~ 55
	600 μm		24.2		24.3		—				18 ~ 30
	300 μm		16.6		16.6		—				10 ~ 21
150 μm		10.5		11.1		—				6 ~ 16	
75 μm		6.0		6.1		—				4 ~ 8	
			室内配合		現場配合		確認試験		基準値		
全アスファルト量 (%)			設計 5.8		設定 5.8		抽出 —		5.2 ~ 6.2		
旧アスファルト量 (%)			1.5		1.5		—				
再生用添加剤量 (%)			—		—		—				
新アスファルト量 (%)			4.3		4.3		—				
改質材量 (%)			—		—		—				
安定度試験	密度 (g/cm ³)		2.348		2.345		—				
	理論最大密度 (g/cm ³)		2.448		2.448		—				
	空隙率 (%)		4.1		4.2		—		3 ~ 6		
	飽和度 (%)		76.2		75.7		—		70 ~ 85		
	安定度 (KN)		11.04		11.20		—		4.90 以上		
	フロー値 (1/100cm)		30		30		—		20 ~ 40		
残留安定度 (%)		—		—		—					
基準密度 (g/cm ³)			—		2.345		—				
動的安定度 (回/mm)			—		—		—				
すり減り量 (cm ²)			—		—		—				
剥離率 (%)			—		—		—				
透水係数 (cm/sec)			—		—		—				
混合物出荷目標温度※			160 ~ 170 °C ※年間を通じて使用できる温度範囲(管理幅を除く)を示す。								
特記事項											